

# 2021年 年間活動記録 ダイジェスト ~コロナ禍の中ご協力いただいた皆様へ感謝！~



▲ 2021.10.21 知事公館にて要望

2021年は4回の定例議会に併せて臨時国会が10回開催されるなど、通年議会さながら、まさにコロナに振り回される形となりました。(国会はなかなか臨時国会を開きませんでしたが多)。

それでも、リモートを活用したり、コロナ対策を万全にしつつ、現地現物、様々な調査活動や勉強会を実施し、県政への諸課題に真摯に向き合うことを諦めず、活動できた一年でした。

2022年も初心忘れず全力で取り組んでいきます！

(下表凡例)

- I 警戒領域
- II 厳重警戒措置
- III まん延防止等重点措置
- IV 緊急事態措置

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
II	IV	II	I	III	IV	III	II	III	IV	II	I
★ ★ 臨時議会 ① ②	★ ★ 臨時議会 ③ ④	★ ★ 臨時議会 ⑤ ⑥	★ ★ 臨時議会 ⑦ ⑧	★ ★ 臨時議会 ⑨ ⑩	★ ★ 臨時議会 ⑪ ⑫	★ ★ 臨時議会 ⑬ ⑭	★ ★ 臨時議会 ⑮ ⑯	★ ★ 臨時議会 ⑰ ⑱	★ ★ 臨時議会 ⑲ ⑳	★ ★ 臨時議会 ㉑ ㉒	★ ★ 臨時議会 ㉓ ㉔

見る 聴く

## 現地現物！ 各地に足を運び 見て 聞いて 課題を掘り下げる



▲ 「健康と食」の勉強会 (大府市 アバックス)



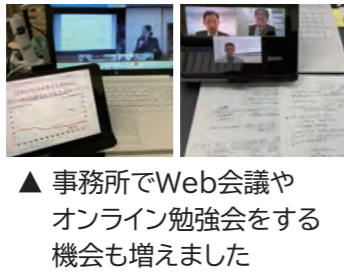
▲ ワクチン集団接種訓練 (あま市 保健センター)



▲ ロボカップ (常滑市 Sky Expo)



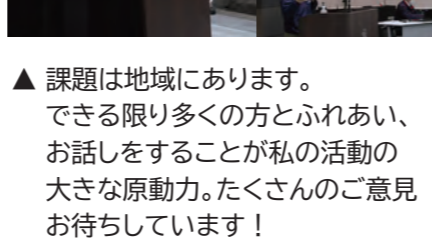
▲ サイクルフェスで 技術を学ぶ(蟹江町)



▲ 事務所でWeb会議や オンライン勉強会をする 機会も増えました

する 伝える

## 地域のみなさんと ともに活動し 感じる そして 想いや考えを伝える



▲ 課題は地域にあります。できる限り多くの方とふれあい、お話しをすることが私の活動の大きな原動力。たくさんのご意見お待ちしております！



ゆうメール

差出人/返還先(差出發送代行) 6-18  
 佐川グローバルロジスティクス(株)  
 〒485-0075  
 小牧市三ツ瀬惣作1350  
 佐川急便(株)中京支社社内メールセンター  
 このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

新政あいち 県議団 県政レポート

## 2022年 新年号 Vol.11

同封の「県政アンケート」はがきに ご意見をお寄せくださいませ。

あま市/蟹江町/大治町/飛鳥村 選出

愛知県議会議員 発行

## おぎそ 史人 事務所

〒490-1222 あま市木田八反田21 コーポM1 1-C  
Tel/Fax 052-718-7050 E-mail: ogiso.f@yahoo.co.jp



日々の活動はフェイスブックにアップしています。ぜひ一度のぞいてみてください！

ホームページは **おぎそ史人** で検索  
<http://ogiso-web.com/>



正直に、まっすぐに、みなさんと「ともに進む。」

1977年3月23日 生 (44歳)  
 1995年 愛知県立旭丘高等学校 卒業  
 2000年 名古屋大学 法学部 卒業  
 2003年 前衆議院議員 岡本みつり 秘書  
 2013年 豊田合成株式会社 勤務  
 2019年 愛知県議会議員 初当選

# 2022

- 1面/新年を迎えて… 11月議会代表質問トピックス
- 2面/本会議 一般質問の概要 3面/11月議会 議案概要
- 4面/2021年 年間活動記録 ダイジェスト

皆様には、2022年の新年を、清々しくお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の年初めは、コロナ感染拡大で、ご家族やご友人とお会いできなかった方も、今年は、コロナ対策に気を遣いつつ、顔を合わせての楽しい年初めを過ごされた方も多いのでは。

オミクロン株による第6波が懸念される中でのスタートとなりますが、コロナの影響もさることながら、少子高齢化やデジタル化、グローバル化を含めた社会構造の変化や歪みに即応した政策を着実に進める待たなしの状況です。

その問題意識のスタート地点は「未来の子どもたちへどういった地域社会をつないでいくのか」。キーワードは、ダイバーシティ(多様性)、インクルージョン(包摂性)、SDGs(持続可能な社会の実現)。

誰もが輝き、活躍できる、認め合い支え合える社会を実現するために…を念頭に、2022年も気持ちを新たにしっかりと県政諸課題に向き合っていくこと、そして、引き続き皆様の暮らしに寄り添い「とともに進む」活動を充実させていくことを改めてお誓いします。

結びにあたり、2022年が、皆様にとって輝かしい一年となりますこと、そして健康で楽しく笑顔で過ごすことができるようご祈念し、新年を迎えてのご挨拶といたします。

『2022年が皆様にとって素敵な一年となりますように。』



▲ 2021.12.03 11月議会 本会議 右上写真は長谷川教育長「教育」をテーマに一般質問をしました。(概要はP2参照)

## 11月定例議会 新政あいち県議団 代表質問トピックス

質問者: 新政あいち県議団 政調会長 日比たけまさ議員(春日井市選挙区)

### 代表質問① 第6波を見据えた保健所の役割

Q これまでコロナ感染第5波までの保健所の取り組みの検証と、第6波を見据えた備えは？

保健所では積極的疫学調査や自宅療養者の健康観察、入院調整などを実施。感染拡大で、業務量が大幅に増加し、最大180人/1日の応援職員を配置したが、感染拡大スピードが速く、加重的な負荷が生じた。

特に日々の健康観察業務に多くの時間を要したため、2回目以降の健康観察は外部委託を進め、保健所職員には、より専門性が必要な疫学調査や入院調整業務に従事できるよう、機能強化を進める。

### 代表質問② 県立高等学校再編将来構想(案)

Q 構想(案)策定中とお聞きしているが、県立高校の魅力高めるために今後どう取り組んでいくのか？

構想(案)では、DX人材や起業家マインドを持った人材育成や、外国人生徒、特別な支援が必要な生徒を受け入れるインクルーシブな教育を推進するなど、時代の変化に対応した新しい学校づくりを進める。

商業高校や工科高校でも産業界や地域ニーズを踏まえた教育を進める。なお、山間部など人口減少地域では、生徒の通学可能な高校が限られるため、地元自治体と協議し、できる限り存続に努める。

11月定例議会(2021/12/03) 本会議にて一般質問に登壇しました！

テーマ① 小学校教育現場での学習指導

問題意識

2020年度から始まった小学校の新学習指導要領。その理念は、「主体的・対話的で深い学びの視点から「どのように学ぶか」考えを深める」としている。アクティブラーニングやタブレット端末の活用など手段の話ばかりが先行しているが、原点である理念が現場教育での学習指導や評価方法で実践されているのか。実社会感覚とのズレがあるのではないかと。

Q 新学習指導要領の謳う理念が、小学校教育現場での実践(学習指導や評価方法)に落とし込まれているのか、また今後の教員の学習指導力の向上・研鑽の機会をどう確保していくのか？

教育長 本年5月に実施された全国学力・学習状況調査の結果からは、授業改善の取組も進み、適切な評価もできており、理念の理解が一定程度浸透しつつあると理解している。

今後も、研究や研修を重ね、先進事例をWeb掲載するなど積極的に情報発信し、県内教員の学習指導力の向上を図っていく。

要望 調査結果はあくまで学校側教える側から出た数字をまとめたもの。理念の反映の評価指標は、その先にある教育を受ける子どもや保護者の受け止めであるべき。そのことを忘れることなく学習指導力の向上をはかる研究・研修を進めてほしい。



● 不登校児童生徒が自宅でタブレットを活用できる

Table with 3 columns: Status (O/X), City/Village, and Schools. Shows availability of tablet use at home for non-attending students in various municipalities.

● 適応指導教室でタブレットを活用できる

Table with 4 columns: Wifi environment, Usage status, and Schools. Shows availability of tablet use in adaptation classrooms across different municipalities.

<上記2表 2021年11月時点 県教委調査による>

テーマ② 医療的ケア児の県立高校への入学

問題意識

あいちの教育ビジョン2025では「県立高校のインクルーシブ教育システムの構築・充実について検討」しているが、障がいのある子が県立高校へ進学する場合は、ハード面(学校施設の整備)、ソフト面(人的配置やしきみ・手続き)の障壁がある。

例えば、今年県立高校入学を目指している医療的ケア児の、受検時や入学後の看護師等有資格者の配置を含めた支援体制の整備は不十分ではないかと。

<用語解説> 医療的ケア児とは？

たんの吸引や人工呼吸器の使用、胃ろうなどの経管栄養といった医療的援助を日常的に必要とする子どものこと。昨年、国会で「医療的ケア児支援法」が成立し、「ケア児と保護者の意思を最大限に尊重」と理念に明記され、国や自治体による責務が謳われている。

Q 医療的ケア児が県立高校への進学を希望した際、受検時や入学後の支援のしきみが不十分だと考えるが、法制定を踏まえ、今後どうしていくのか。

教育長 受検時には、障がい等のある生徒に「受検上の配慮」を実施しているが、今後は申請書様式を工夫するなど申請方法を含む手続きを見直していく。

入学後も、県立高校に看護職員を配置するしきみを検討し、法の趣旨を踏まえ、県立高校での適切な支援を行うための実施要綱を策定する。

テーマ③ 不登校児童生徒へのICT機器を活用した「学びの保障」

問題意識

不登校児童生徒数は、全国的にも増加傾向にあり、2020年度、愛知県では13,263人、前年度より1,112人増加している。

タブレット端末が全小中学校で整備され、学校に通う児童生徒は、それを活用し学びを深めている反面、一部の自治体は、持ち帰りを認めておらず、不登校児童生徒は、端末に触れて学ぶ機会が失われている。

Q 県内で不登校児童生徒がタブレット端末を活用できる環境になっている自治体は？ 県教委の課題認識と、今後環境整備を進める取り組みは？

教育長 環境整備については、市町村にバラつきがあると認識。今後、活用の先進事例を紹介するなど、全ての市町村で不登校児童生徒がタブレット端末を有効に活用できる環境が充実するよう働きかける。

※県内自治体の端末活用の有無は左表参照。

2021.11月定例議会で可決された主な予算や議案内容は以下の通りです。

- 会 期/2021年11月29日~12月16日(18日間)
●提出議案/47件(予算関係13、条例関係18、その他16)
●補正予算/追加:約1,123億円 削減:△約1,970億円(※)

※ 削減については、大きく2つの要因があります。一つは、今年度コロナ禍で対策した飲食業等への協力金の申請実績が、予想より少なかったこと。2つ目は、人事院勧告に基づく県職員給与の削減です。

コロナ対策 コロナに打ち勝つ体制を整備 《予算額 531億7,197万円》

- 1. 事業者が行うPCR検査、抗原検査の無料化
◎ 感染が落ち着いている時
→対象:健康上の理由でワクチン接種不可の方
◎ 感染拡大傾向の時(特措法24条9項の要請時)
→対象:感染不安を有する広く一般の方
2. ワクチン3回目接種の大規模集団接種会場の開設
◎ 6会場(名古屋空港、藤田医科大学など)
◎ 1/末から順次開設(~7/末までの予定)
◎ 2回目接種済の県内全域の方が対象

◆愛知県のワクチン接種の現状と今後のコロナ対応

- ・ワクチン接種率(11/末時点) = 約77%超
・大規模集団接種会場での接種数 = 延べ約91万回
・3回目接種のためのワクチン確保数 = 約271万回分
・病床確保数 最大2,534床を目指す(危険度レベル4)
・保健所の機能を強化(P1下段代表質問参照)

コロナ対策 教育・福祉を充実させます 《予算額 75億2,786万円》

- 1. 私立幼稚園の感染症対策やICT化の経費支援
◎感染症対策:補助率10/10 上限50万円
◎ICT化整備:補助率 3/4 上限75万円
2. 保育所等の感染症対策のための改修費支援
◎補助率2/3 補助基準額 102万9千円/施設
3. 県立高校のICT環境の整備推進
◎タブレット端末追加整備 21校 14,000台
◎ネットワーク環境増強、Webカメラの設置
4. 障害福祉サービス事業所への経費支援
◎事業所内ネットワーク構築などのICT活用
◎新たな販路開拓、新生産活動への転換など
5. 「生活福祉資金貸付制度」の特例措置の申請期間延長
◎緊急小口資金と総合支援資金
◎申請期間を11/30まで→3/31までに延長

コロナ対策 事業者・産業を支援します 《予算額 22億3,687万円》

- 1. あいスタ認証店でのワクチン検査パッケージ制度の導入(お店の登録制度)
◎ 感染拡大時に利用人数制限の緩和が可能
例) 飲食店の場合
同一グループ4人以内→制限なし
2. 観光消費喚起事業の実施期間の延長
◎ 12月31日まで
→2月28日まで
あいち旅eマネーキャンペーン

Table comparing 'あいち旅eマネーキャンペーン' and 'LOVEあいちキャンペーン' with details on discount amounts and usage.

1. 燃油価格高騰の影響を受ける事業者支援

Table showing support amounts for various businesses affected by rising fuel prices, including private school buses, social welfare facilities, and bus/taxi companies.

2. 社会福祉施設で働く職員の収入引き上げ支援
◎引き上げ額:3%程度(9,000円/月)

3. 現場で働く看護職員の収入引き上げ支援
◎引き上げ額:1%程度(4,000円/月)
※地域でコロナ医療を担う93医療機関が対象

4. 小学校近くの交通安全対策強化
◎老朽化している道路標識の更新 900本
◎横断歩道などの道路標示の更新 132km

◆通学路等の交通安全対策 総点検を実施
昨年6月、千葉県で発生した小学生5人がトラックにはねられ死傷した事故を受け、国が総点検を指示。各小学校での点検の結果を受けて整備するものです。